



給食だより



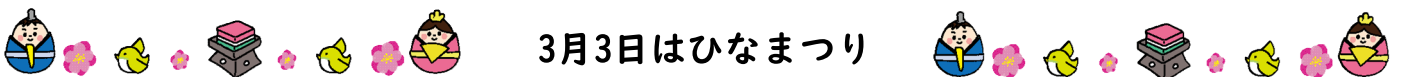
やわらかな春の訪れを感じ、今年度も残りわずかとなりました。子どもたちはこの一年で少しずついろいろなものを食べられるようになったり、嫌いなものも頑張ってお食べたりと成長を感じる場面がたくさんありました。3月はひな祭りにちなんでちらし寿司を作り、お祝いしたいと考えています。3月の献立はリクエストメニューとなっているので、給食を楽しんでくださいね。

～進級・進学に向けて食事マナーを見直そう～

日本の食事マナーは自然に感謝し、他者を気遣う心から生まれ、食文化の中で受け継がれてきた作法です。乳幼児期の子どもは、周りの大人の姿から正しいマナーを学びます。親は子どもにとってモデルになり、毎日の食卓で子どもたちはマナーを身に付けていきます。私たちは自然の恵み、生き物の命をいただき、自分たちの命を養っています。食事のときには感謝の意味を込めて「いただきます」、「ごちそうさま」とあいさつをします。家族がそろってあいさつをし、感謝の気持ちと食べ物を大切に作る気持ちをはぐくみましょう。

- ・ 食事の前には手を洗う
- ・ みんながそろってから食べる
- ・ 「いただきます・ごちそうさま」のあいさつ
- ・ 姿勢は正しく、足は床と、お腹は机と仲良し
- ・ 隣の人のお皿に手を出さない
- ・ 食事中、席を立たない
- ・ 口に物を入れたまま話をしない
- ・ 口を閉じて、音をたてて食べない
- ・ 食器に手をそえる
- ・ 食事は残さず食べる
- ・ 食べ終わったら、食器を片付ける

「配膳の位置を覚えよう」



3月3日はひなまつり



3月3日のひな祭りは、五節句のなかの上巳（じょうし）の節句にあたり、女の子の健やかな成長を祈ります。桃の花が咲く時期と桃には邪気を払う力があるとされているので、桃の節句とも言われています。行事食には、ひなあられや菱餅があります。菱餅とひなあられの色には、それぞれ意味があり、桃色は魔除けや生命のエネルギー、白色は子孫繁栄や地面のエネルギー、緑色は健康や自然のエネルギーという意味があります。

